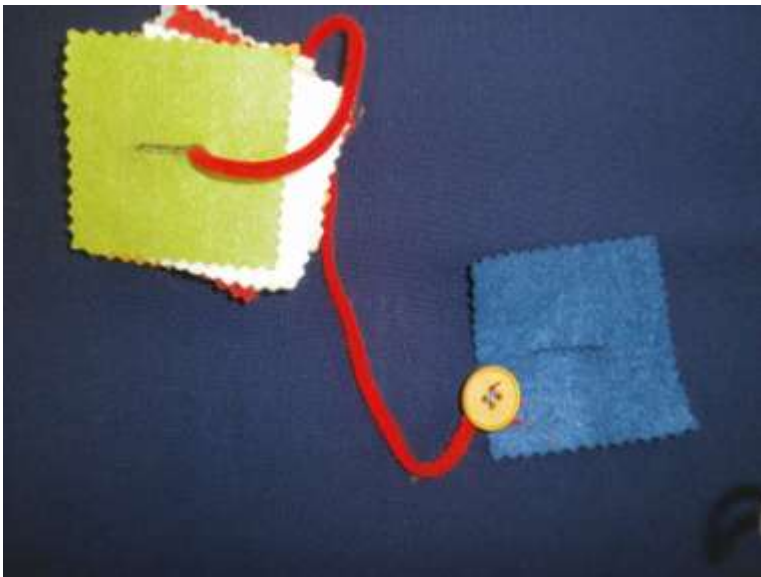


小学部の教材



『ボタン通し』

ねらい

- ・目と手の協応性を高める。
- ・手指の巧緻性を高める。
- ・ボタンの扱いに慣れる。

使い方

- ・ひものついたボタンをフェルトの穴に通していく。



『ボタンはめ』

ねらい

- ・ボタンのはめはずしの練習。

使い方

- ・順番にボタンをはめる。



『色分類 型はめ』

ねらい

- ・色の分類
(他の色のところには入らないので自己修正しやすい。)

使い方

- ・ピースを渡してはめる。



『野菜なぞなぞ』

ねらい

- ・楽しみながら色と形を合成しイメージする

使い方

- ・歌にあわせて色と形を重ね、できるものを考える。その後、透明フィルムをかぶせ正解を確認する。（「♪みどりで、ながーい形の野菜なーんだろナー？」「♪それはネ きゅーうり きゅうり とっても おいしいから たべよ～きゅ～うり！！」）



『型はめ』

ねらい

- ・絵のあわせが型はめで確認できる。

使い方

- ・マッチングさせる。



『大 中 小』

ねらい

- ・比較概念形成（同じ大きさのカードでの絵の大きさ比較につなげる）

使い方

- ・分類
- ・言語指示で選択と確認をさせる。



『文の構成』

ねらい

- ・文の構成

使い方

- ・カードを選択→構成→表出

・



『写真カード分類』

ねらい

- ・正誤の判断しやすく、カードの分類の前段階に用いる。

使い方

・



『しょうゆさし』

ねらい

- ・目と手の協応性を高める。
- ・手指の巧緻性を高める。
- ・複数工程のある作業課題に取り組む。

使い方

- ・しょうゆさしのキャップを外し、しっぽとおなじ色のピックを刺す。
- ・同じ色の板に刺す。
- ・報告する。



『アンパンマンパズル』

ねらい

- ・目と手の協応を高める。
- ・顔のパーツを意識する。
→ピースの向きを自分で考える。

使い方

- ・6枚の形がバラバラのピースを組み立ててパズルを完成させる。



『マトリクス』

ねらい

- ・数の学習
(物が変わっても数がわかるように)

使い方

- ・子どもの実態に応じてヒント、絵カードの量を調整する。



『時計』

ねらい

- ・時計に親しむ。

使い方

- ・数字の型はめ。
- ・時刻を合わせる。
(「今の時間に～」 「〇〇時に～」)
- ・時刻を読む。(「これ何時?」)



『2語文カード』

ねらい

・2語文の理解。

使い方

- ・教員が言った言葉を聞き取り、絵カードで表す。
- ・絵カードを見ながら一緒に発語する。



『楽しくお買い物』

ねらい

・値札をみて必要な金額をだせるようになる

使い方

- ・お店屋さんの形式で買い物の学習をする。好きなものを選び、値段を見てお金を渡す。



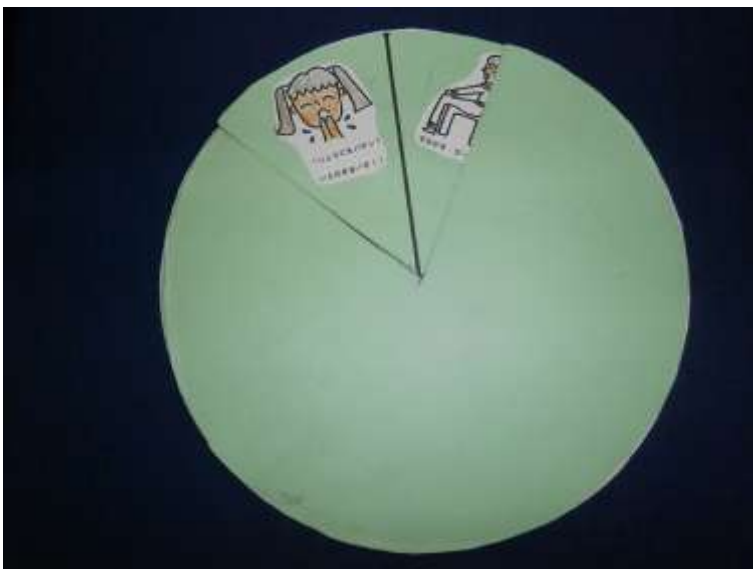
『アンパンマン1対1対応』

ねらい

・1対1対応の学習。

使い方

- ・大好きなアンパンマンのボールを1～10の部屋に入れていきます。



『ゴハンのおいしい食べ方』

ねらい

- ・注視教材
- ・食事のマナーやおいしい食べ方(姿勢、皿を持つ、ゆっくり食べる、口を閉じてかむ、たくさんかむ)を楽しみながら見につける。

使い方

- ・歌に合わせてくるくるまわして1こずつ見せる。最後に裏返す。



『輪ゴムかけ』

ねらい

- ・目と手の協応
- ・手指の巧緻性の向上

使い方

- ・写真を見ながら輪ゴムをかけて完成させる。



『動物パズル』

ねらい

- ・1～3までの数列の理解

使い方

- ・裏面の数字を見て並べる。
- ・表に返して絵を見て確認する。
- ・教員と一緒に指差しながら数える。最初はマッチングから始めていき、少しずつガイドを無くしていく。



『ゴルフピン刺し 1～7』

ねらい

・数の大小がわかることで数と量の概念の発達を促す。

使い方

・小さな穴にゴルフピンを刺し、終了後、ピンを指差しながら数唱する。



『数字の型はめとゴルフピン刺し1～5』

ねらい

・数字の形の違いを意識し数の大小がわかることで、数と量の概念の発達を促す。

使い方

・数字の型はめをして、小さな穴にゴルフピンを刺し、終了後、数字を指差しながら数唱する。